



●育児相談・学級 【会場】本庄市保健センター

相談・学級	内容	日時	申込
すくすく相談	身長・体重の計測、育児・栄養相談	9月12日(木)・10月25日(木) 午前9時30分～11時 ※9月12日(木)は、児玉保健センターで実施。	定員あり。 各実施月の1日から本庄市保健センターへ (※電話による育児相談は随時受け付けています。)
母乳相談	母乳に関する相談	10月25日(木) 午前9時30分～11時	
おや親タマゴ	マタニティエクササイズ	9月5日(木)・10月3日(木) 午前10時～正午	定員あり (随時受付)
	母乳・沐浴	9月15日(土) 午前9時30分～正午	
	食事	9月27日(木) 午前9時30分～正午	

●コアラクラスのお知らせ 【会場】本庄市保健センター

内容	対象	日時	申込
子どもの心やことばの育ちについて	1～1歳4か月児とその保護者	10月4日(木) 午前10時～11時30分	各回先着15組。 1回ごとの参加もできます。 9月14日(金)から本庄市保健センターへ
親子ふれあい体操		10月10日(木) 午前10時～11時30分	
子どものからだの発達について		10月16日(木) 午前10時～11時30分	
子どもの成長に欠かせない食事		10月26日(金) 午前10時～午後0時30分	

日本脳炎予防接種は済みましたか

日本脳炎予防接種は、一時見合わせになっていましたが、現在は新しいワクチンで接種を再開しています。

このため、予防接種の接種機会を逃した人のために、接種年齢が拡大されていますが、まだ接種が済んでいない人が多くいます。この機会に、母子健康手帳で接種履歴を確認し、まだ接種していない人は、接種を受けましょう。

対象 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの人

接種回数

・第1期

初回接種 2回

追加接種 1回

・第2期(9歳以上) 1回

※第1期の接種後、おおむね5年の間隔を空けて接種してください。

接種期間 20歳未満まで

費用 無料

胃ペプシノゲン検診・PSA(前立腺)検診を受診しましょう

平成22年度から、胃がんのなりやすさを測定する胃ペプシノゲン検診と前立腺がんや前立腺の病気の可能性を測定するPSA(前立腺)検診を実施しています。

①胃ペプシノゲン検診

対象 40歳以上(昭和48年4月1日以前に生まれた人)の市内在住者

費用 350円

②PSA(前立腺)検診

対象 40歳以上(昭和48年4月1日以前に生まれた人)の市内在住の男性

費用 250円

生活保護世帯、市民税非課税世帯、70歳以上の人は無料になります。受診前に、必ず本庄市保健センターへお問い合わせください。

検診方法 市指定医療機関での個別検診(血液検査)

用意 受診券、健康保険証

※受診券が手元がない人は、本庄市保健センターまでご連絡ください。

実施期間 平成25年3月30日(土)まで

※現在、予診票を持っている人は、そのまま使うことができます。予診票を持っていない人は、母子健康手帳を持参のうえ、本庄市保健センター又は市民福祉課(総合支所1階)へお越しください。

※接種間隔など詳しくは、本庄市保健センターへお問い合わせください。

特定の血液製剤によりC型肝炎ウイルスに感染された人へ

給付金のお知らせです

厚生労働省では、出産や手術における大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことよってC型肝炎ウイルスに感染された人に対し、C型肝炎特別措置法に基づき、給付金を支給します。

給付金の支給を受けるためには、平成25年1月15日(木)までに国を相手とした訴訟の提起等を行う必要があります。

※詳しくは、厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/> 又は相談窓

口 ☎0120-509-002

医療メモ

本庄市児玉郡医師会広報部

結膜炎

結膜炎は、日常生活をしているうえで最もかかりやすい目の病気です。基本的には軽症のものが多く、後遺症などは残らないことが多いと思いますが、中には重症化してしまつものもあります。

今回は、ウイルス性結膜炎、細菌性結膜炎、アレルギー性結膜炎の代表的な3つの結膜炎について、症状、治療について説明いたします。

症状

結膜炎の症状は、目やに、充血、かゆみです。それぞれの結膜炎で少しずつ症状は異なります。

◎ウイルス性結膜炎

充血、目やにが主体で、かゆみ、痛みなどはどちらかというと少ないです。

目やには涙に近い透明な目やにが典型的で、片目にまず症状が出て数日して反対の目と同じ症状が出てくることが多いです。

◎細菌性結膜炎

ウイルス性結膜炎と同様に充血、目やにが主体で、かゆみ、痛みなどはどちらかというとき少ないです。

目やには、黄色い膿のみのようなものが多く出ます。

◎アレルギー性結膜炎

かゆみが主体で目やには少ないです。

両目に同時にかゆみを感じることが多いです。時には結膜がはれて膨らんだ状態(結膜浮腫)になり、あたかも目が飛び出しているように見えることがあります。これは、大抵目を掻かきすぎた後における過剰な炎症反応で自然に改善することが多いです。

治療

基本的には点眼治療のみで改善することが多いです。

しかし、ウイルス性結膜炎、細菌性結膜炎は他人に感染する可能性があり、むしろ感染予防が大事になります。

◎ウイルス性結膜炎

ウイルスへの特效薬はほとんどありませんが、自身の免

疫力で大抵のウイルスは排除できます。ただし、ウイルス感染時には細菌感染しやすかったり、過度な免疫反応で症状が悪化したりしますので、これに対して抗生剤や抗炎症剤の点眼を使用します。

しかし、なんといっても他人にうつらないよう、手をよく洗う、目やにはティッシュで拭いてすぐ捨てる、タオルなどは他人と分けて使うなどの感染予防が大変大事です。

◎細菌性結膜炎

さまざまな細菌に対しての薬(抗生剤)が点眼薬としてあります。この抗生剤と抗炎症薬を使用して治療します。ウイルスほど感染力は強くありませんが、前記の感染予防が大事になります。

◎アレルギー性結膜炎

抗アレルギー薬の点眼はさまざまなものがあります。まずはこれを使い効果がなければ抗炎症剤の点眼を追加します。抗アレルギー薬の内服も効果的です。

以上、簡単に結膜炎について説明いたしました。結膜炎にもさまざまなものがあり、しっかりした診断、治療のためにも早めの専門医への受診をお勧めします。

休日急患の診療

●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所(日曜・祝日開設) (本庄市保健センター内 ☎ 3322)

診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時

診療科目 内科系疾患

※健康保険証を持参してください。

●在宅当番医療機関

診療は午前中のみです。当番医は変更になる場合もありますので、確認してからお出かけください。

9月9日(日)	恵南クリニック	見福2丁目	☎ 24 0008
9月16日(日)	したら眼科クリニック	上里町金久保	☎ 33 8333
9月17日(祝)	本庄皮膚科形成外科医院	銀座3丁目	☎ 22 3233
9月22日(祝)	児玉清水クリニック	児玉町児玉	☎ 22 7543
9月23日(日)	鈴木外科病院	児玉町八幡山	☎ 22 1235
9月30日(日)	関口外科医院	上里町神保原	☎ 33 8208
10月7日(日)	関根内科外科医院	神川町新里	☎ 77 7667
10月8日(祝)	関根外科医院	東台4丁目	☎ 22 3596

ご利用ください! 小児救急電話相談「#8000」

休日や夜間のお子さんの急病時にご利用ください。県内であれば、プッシュ回線の電話や携帯電話から「#8000」を押すとつながります。

(相談料無料・通話料利用者負担)

受付時間

- ・月曜日～土曜日 午後7時～翌日午前7時
- ・日曜日、祝日、年末年始 午前9時～翌日午前7時

★119番は、緊急時(火災やけが人など)の受付専用電話番号です。夜間など、時間外に診療可能な病院については、児玉都市広域消防本部指令課(☎ 241119)でご案内していますので、ご利用ください。ただし、診療科目によっては、県外や児玉都市以外の病院をご案内する場合があります。